

れば大正十二年夏のメーデーに際し共同の行動を  
勧誘しこれによりて徐々に合同の気運を醸成せし  
めんとしたる如き或は大正十二年十二月二十日岡  
山各労働組合臨時總會に於いて中國労働組合聯合  
會へ合併勧誘の件を提案し滿場一致賛成したる也  
尚中聯の拒否を慮り非公式に交渉したるも拒否さ  
るゆゑ其初志の貫徹を期して大正十三年三月十六  
日岡山各労働組合十三年の大會に際し再び「中國  
労働組合聯合會」に對する態度の件「(製材工又都  
道出)を協議し採決の結果満場一致可決したが如